



ほけんだより1月号

令和4年1月号

育心保育園
美童保育園

あけましておめでとうございます。新しい1年がやってきました！去年は新型コロナウイルスの流行による度重なるご協力ありがとうございました。年明けに子ども達の元気な笑顔にうれしく感じています。今年も子ども達が健康に過ごせるように、保護者のみなさまと情報交換し協力しながら一緒に子ども達の笑顔を守っていきましょう。本年も宜しくお願い致します。

☆**今月の目標**☆
手洗い・うがいを心がけよう！！

今月、尿・糞虫検査を予定しております。日程は調整中です。決まり次第お知らせいたします。



12月の病欠報告

育心保育園	美童保育園
発熱…17名(計27日休み)	発熱…6名(計9日休み)
鼻水、咳…9名(計17日休み)	鼻水、咳…9名(計17日休み)
嘔吐…2名(計2日休み)	
RSウイルス感染症…1名(計2日休み)	
手足口病…5名(計14日休み)	
目が赤い…1名(計1日休み)	
腹痛…1名(計1日休み)	

わたしたちに今できること

感染症予防

手洗い
こまめに手を洗おう

うがい
外から帰ったらうがいをしよう

マスク
2歳児未満の子どもは危険な為マスク不要

クループ症候群

発熱や咳、喉の痛みなど、かぜとよく似た症状が現れますが、声帯の下が腫れ、喉頭が狭くなるため、呼吸困難を起こします。特に息を吸う時に苦しくなり、咳込んだ時に、「ケーンケーン」と犬が鳴くような乾いた咳が出ます。乳幼児は病状が急変しやすく、呼吸困難を起こすこともあるので、この咳が出始めたら、すぐに受診しましょう。ご家庭では、部屋の湿度を上げ、やや頭を高くして寝かせましょう。咳込む時は、体が少し前屈みになるようにして胸や背中をトントンと軽くたたくと、呼吸が楽になるようで

冬のかぜについて

冬に流行するかぜには、発熱、鼻水、喉などが主症状の“鼻と喉のかぜ”と、嘔吐や下痢が主症状の“お腹にくるかぜ”（感染性胃腸炎など）があります。冬場、特に注意すべきはインフルエンザです。時に重症化することがあり、急な発熱や悪寒、筋肉痛・関節痛を伴うようなら、インフルエンザの可能性があるので早めに医師にかかりましょう。

自宅では、部屋を保温・加湿し、脱水症状が出ないように、水分補給には十分注意しましょう。